

活動名：第8回福島民報杯スポ少サッカー岩根大会 U12（アーレ B）

日 程：令和2年9月13日（日）

会 場：本宮総合運動公園

参 加：4年3名+5年6名 計9名

帯 同：設楽・佐久間コーチ

結 果：予選リーグ（3チーム）

VS 本 宮 4：0

VS 岩根 A 0：2

3・4位決定戦

VS 安積第三 0：6

第4位／8チーム中

報 告：設楽

毎年、岩根 SSS さんからお誘いをいただき出場している大会ですが、U12（6年生以下）の部に、急遽出場できなくなってしまったチームの代わりに出場できる枠をいただき、アーレ2チームで出場しました。私はL100の4・5年生チームを結成し帯同しました。

U12の大会に5年生以下のチームで出場できる機会もなかなか無いので、今回の大会出場は参加した選手たちにとって大変良い機会でした。

U12の部はトーナメントでしたので、負ければ順位決定戦となるため、主催者でアーレは両ブロックに分かれるように配慮していただき、目標は決勝でアーレAとのアーレ対決を目指して戦いました。

初戦の本宮さんとの試合は自分たちの今の技術を十分に発揮する内容で勝利しましたが、準決勝では主催者チームである岩根Aさんとの決戦となり、相手はほぼ6年生でしたので、フィジカルも強く自分たちもプレーはなかなかさせてもらえず、なんとか前半は0で抑え、ハーフタイムではPK戦も頭に入れてGKを途中で交代することなど、PKになったことも想定しながら後半を戦いました。しかし・・・相手のフィジカルプレーが高まり、守りばかりの自陣での試合運びとなり、相手のコーナキックで目が覚めるような素晴らしいヘディングシュートを決められ、アーレ選手は戦意喪失・・・しかし、最後まで戦い抜いてくれましたが、追加点を奪われ、PKどころか完敗といった結果でした。この結果でアーレ同士の決勝戦は夢となり3・4位決定戦となりました。

3・4位決定戦は、雨が降りグラウンドコンディションが悪くなり、小柄なアーレメンバーには厳しいピッチで、ボールを大きく蹴ることや相手からボールを奪う踏ん張りなどきかず、安積第三さんの大きな選手たちをフィジカル的に止めることができず、失点を繰り返し、完敗という結果で第4位となりました。

やはり、6年生相手だと4、5年生チームでは当たりもスピードも付いてい
けず、また抜くこともできない場面が多く、個々の戦いで負けてしまうとチー
ムとしても勝利するとは難しいものです。従って、今回の大会は前述したとお
りチームとしての試合結果を求めるのではなく、6年生以下の大会に5年生以
下チームとして出場できたことの来年に向けた経験の場として良い機会だった
と思います。

アーレAの6年生たちもしっかりと優勝してくれたので、その勇姿を一緒に
大会で感じることができ刺激を受けたと思います。

上達したいという同じ気持ちのメンバーが集まるとそのクラスの練習の質も
高まり練習内容も充実した時間となります。5年生たちは人数が多いのでみん
なでレベルアップを図って、リフティング回数で自分のサッカーへの姿勢を
個々にアピールして全員がL100クラスでの練習権利を獲得して、切磋琢磨し
てサッカー技術を向上して欲しいと願っています。また、今大会に出場した
L100クラスの4年生たちは、6年生の大会に出場でき最高の経験をしたと思
います。当然、4年生たちは6年生相手には戦う上で厳しいですが、スピード
や当たりなどを身近に経験できたことは、5年生たちと同じく刺激となり、今
後のサッカーへの姿勢が良い方向に変わっていくと思います。

私たちコーチ陣もこの大会を通して選手たちの課題を共有して練習に落とし
込んでいきたいと思っています。

午前中は晴天で午後は雨、天候の変化が厳しい中、保護者の皆様にはお子様の送迎と
応援をありがとうございました。アーレの活動に今後ご理解とご協力をよろしくお願
いいたします。

岩根 SSS さん、他大会関係者の皆様、素晴らしい運営の中、子どもたちがのびのび
とプレーできましたこと感謝いたします。

コーチ：設楽





